

ほけんだより

令和7年4月23日
愛川町立中津小学校
保健室

保健調査票等の提出や健康診断へのご理解ご協力ありがとうございます。健康診断は6月まで予定されています。健康診断の結果、受診等が必要な場合は、個別にお手紙でお知らせしております。すべての健康診断が終わり次第、結果を記入した健康手帳をお渡しいたします。

現在、溶連菌感染症、アタマジラミに感染する児童が出ています。ご家庭でもお子様の様子をよくみていただき、症状がある場合は必要に応じて受診をお願いいたします。

溶連菌感染症

感染経路：咳やくしゃみなどによる
飛沫感染、接触感染

主な症状：発熱(38~39℃)

のどの痛み

※体や手足に小さくて紅い発疹が出たり、舌にイチゴのようなツブツブができることがあります。

治療：適切な抗菌薬

抗菌薬療法開始後、24時間以内に感染力は消失するため、それ以降は登校可能です。

アタマジラミ症

感染経路：直接接触またはタオル、くし、帽子を介しての間接接触による感染

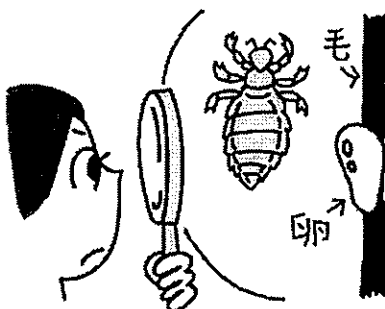
主な症状：無症状

※吸血部位にかゆみが生じることがあります。

対処法：スミスリンシャンプーの使用
梳き櫛で髪をとく

ご家庭で成虫や卵を見つけることができれば、スミスリンシャンプーは薬局で購入できますので、受診の必要はありません。

アタマジラミは、早期の発見が大切です。アタマジラミの卵はフケのような白い塊として確認できます。アタマジラミは毎日卵を数個産み、それが孵化して、幼虫から成虫となって、どんどん増えていきます。ですから、お子さんの頭髮を毎日観察して、早期に発見して駆除することが大切です。なお、アタマジラミによる出席停止などはありません。



アタマジラミはどうやってうつるの？



帽子、ヘアゴム、マフラー、棚、衣類などの貸し借りによる感染



枕カバー、シーツ、ベッド、布団など寝具類の共用による感染



集団での昼寝や遊びの中で、髪や頭が触れたことによる感染



バスや電車の背もたれなどを介しての感染

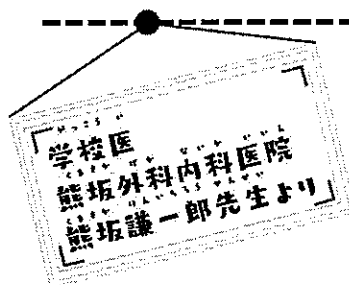


顔を近づけてゲームなどを一緒にすることによる感染



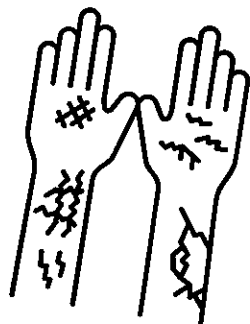
相撲など子どもどうし顔が触れ合う遊びによる感染





内科検診で熊坂先生に診ていただいています。内科検診では、児童の栄養状態、脊柱・胸郭・四肢の状態、皮膚疾患の有無、結核の有無、心臓の異常の有無をみています。熊坂先生からご家庭へのアドバイスをいただきました。今回は皮膚の状態のお話です。

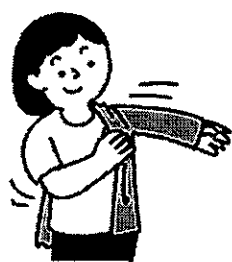
全身の保湿をしましょう！



皮膚の乾燥が気になりました。乾燥すると肌のバリア機能が低下し、外部刺激によるかゆみや湿疹などの肌トラブルが発生しやすくなります。特に入浴後は肌が乾燥しやすいので、早く保湿剤を塗りましょう。「清潔→保湿」を毎日継続することによって、健康な皮膚は保たれていきます。お子様の皮膚の状態に合わせて保湿をしましょう。



急な暑さに **ご用心** 寒暖の差が大きいこの時季の備え



脱ぎ着のしやすい服で
体感温度を調節しよう



汗をかいたら清潔な
タオルやハンカチでふこう



気温が高いときは
こまめに水分補給をしよう



外出のときは帽子をかぶり
紫外線を避けよう

環境省が発表する暑さ指数・熱中症警戒アラート等の情報提供は、4月23日(水)から10月22日(水)です。中津小学校でも暑さ指数の計測、活動時にはこまめな水分補給や屋外での帽子の着用等、熱中症対策をしています。日差しから身を守るために帽子を毎日かぶって登校しよう、ご家庭でのお声がけをお願いいたします。



暑さによる体調不良がみられた場合、体から失われた水分や塩分を速やかに補給できるように、救急処置として市販の経口補水液を準備しています。アレルギー等で摂取を避けなければならない場合は担任までお知らせください。

夏は暑さが厳しくなります。熱中症を防ぐためには、まずはその日の体調、そして食事、睡眠、暑さへの慣れです。学校外での活動でも気をつけてください。

ご家庭、学校、みんなで見守り子どもの熱中症を防ぎましょう！